



新潟県立新津工業高等学校

同窓会報

第47号

新潟市秋葉区新津東町
1丁目12番9号

新津工業高等学校内
同窓会事務局

TEL0250(22)3441



御挨拶

同窓会長 高塚 則明

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でのご活躍の事と拝察いたします。

昨年度の母校創立50周年記念事業に際しましては、皆様より絶大なご支援、ご協力を賜り、無事に挙行出来ましたことを、あらためて感謝、御礼申し上げますと共に、平素より同窓会活動に一方ならぬご支援を頂き、重ねて御礼を申し上げます。

さて、本年度予定をしました本会報も、予定より若干遅くなりましたが、第47号会報は、後輩諸君の学習と活躍、企業を営んでいる同窓生で設立された「新工経営者懇話会」の紹介を中心に編集しています。是非、ご一読ください。

さて、同窓会組織も母校と共

に歴史を積重ねてまいりました。様々な事業を先輩役員の方々のご苦勞をなされ、同窓会事務局の先生方のご協力をいただきながら計画実行してきましたが、役員のみならず、事務局先生方の負担も大変なものだったと思います。一方、近年の経済状況変化の波動が安定せず激しさを増し、同窓生を取巻く職場環境が著しく変わってきており、従来の組織では、活発な活動を続けるに支障をきたしかねない状況も見受けられるようになりました。

同窓会役員の更なる充実を図り、活動内容の精査も合わせて行っていきたいと考え、役員会で検討を重ね、評議委員会に提案し、ご審議いただきました内容、現状の三役を会長1名、

副会長若干名、そして書記長、書記次長を廃止して幹事若干名を新たに設けるというものでした。

幸い、皆様のご理解をいただき、今年度第47回総会にてご承認をいただくことができました。新役員の方々には同窓会発展の為、益々のお力添えをお願い申し上げます。

昨日テレビで、新津工業高等学校日本建築科の実習の様子が放映紹介されておりました。マスコミ等で母校の生徒の活躍を見聞きするたび、後輩の目覚ましい活躍に胸を熱くいたしております。これからも私達同窓生が、後輩の更なる前進のため、微力ながら支援したいと考えておりますので、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様の御健康を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。



御挨拶

学校長 熊谷 秀 則

早いもので校長として赴任して9ヶ月が過ぎました。この間同窓会の皆様には、本校の教育活動に御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校は昨年創立50周年記念事業を皆様の御尽力で盛大に行い、その礎の上に、高度なものづくり、実践的な技能・技術の習得を目指す魅力的で特色ある工業高校として新たな半世紀の歩みを進めています。

御陰様で、生徒は明るく元気で、学習に部活動にと熱心に取り組みんでいます。4月以後、剣道部の地区大会個人団体W優勝、柔道部・水泳の北信越大会出場、溶接の関東甲信越大会優良賞、県高校生ものづくりコンテスト木材加工部門優勝、削ろう会全国大会優勝・3位入賞、全国若年者ものづくり競技大会準優勝、マイコンカーラリー県大会上位独占、全国3D・CADプロダクトデザインコンテスト最優秀賞など、生徒は目覚ましい活躍

をしていきます。また、技能検定等の合格者も順調に伸び、県技能競技大会では、8種目延べ9名が3位までに入賞しています。生徒の努力と教職員の指導が実を結んだものと喜んでいきます。

就職試験でも10月末時点で75%の内定率に達するなど健闘しています。

一方で、3つの学科が定員割れだったこと、資格・検定の受験者数が伸び悩んでいること、必ずしも生徒の当初の進路希望を実現できていないことなど、課題も少なくありません。

去る10月31日、県教育委員が視察に來られました。特色ある取組に高い評価をいただきとともに、課題の解決に向け激励をいただいたところです。

今後とも教職員力を合わせ、中学校・地域・産業界から信頼される学校づくりに努めていく所存ですので、同窓会の皆様から変わらぬお力添えをお願いいたします。

賞など、生徒は目覚ましい活躍

工場見学



工場見学
3年1組 長谷見聡一

今回、工場見学で、株式会社新潟造船様の所で見学をさせて頂いていただきました。

会社の見た目は大きく、かなり広い感じでした。入り口に入れば目の前には巨大なクレーンがありました。私は、圧倒され、言葉が出ませんでした。

事務所には食堂などがあり、とても充実していました。

見学のために外に出て、最初に行ったのは、部品をプラモデルのように細かく部品を作る所でした。

そこにはみたこともない大きなベルトコンベアがありました。

そこには巨大な鉄板があり、白い線が書いてあって、そこを切断するそうです。

そして次に行ったのが先ほどの部品を船の骨にする所でした。

そこでは溶接などの加工をほどこしていました。

次に行ったのが入り口から見ることできた巨大クレーンがあった場所でした。

そこは、船自体を組み立てる所でかなり深い堀がありました。外は熱いはずなのに、潮風で涼しかったです。

新潟造船について私は就職の幅が広がりとでもうれしかったです。



工場見学
3年2組 加藤 瞭

今回の工場見学先は、「ニイガタマシントクノ株式会社」と「新潟原動機株式会社新潟内燃機工場」でした。両社とも大規模な工場で、設置されている機械や製作している製品が想像以上の大きさに驚き、またその大きさに作業も難しそうでした。

「ニイガタマシントクノ」では、一人の作業員が3〜5台の大型工作機械を用いて、様々な機能の付いたマシンングセンタや、大きさや用途が異なる電動の射出成形機を製作していました。

「新潟原動機」では、船や車両のディーゼルエンジンやガスエンジン等を製造によって製作していました。炎を使って鉄を溶かし、砂型に流し込んでエンジン部品を製作する工程を見学しましたが、とても暑かったです。

最後に私が感じたことは、両社ともに暑い場所での作業なので、暑さに耐えられる忍耐力が必要だと思いました。また見学先での説明の中でも印象に残ったのは「心と体が一番元気になること」という言葉でした。体調管理が仕事をするためにはとても重要であることがわかりました。この工場見学で学んだことを今後の進路選択に役立てていきたいと思いました。



工場見学に行つて
3年3組 別所 温

今回、ニイガタマシントクノと新潟原動機を見学してきました。

初めに、新潟原動機を見学させていただきました。新潟原動機では、船や車両用のディーゼルエンジンの製造をしていました。ディーゼルエンジンは、鋳造で製造しています。鋳造でそれぞれの部品を作り、加工して組み立てられていました。そこでは、佐渡汽船で使われるエンジンの製造と試験運転もされていました。

次に、ニイガタマシントクノを見学しました。マシントクノでは、工作機械、横型マシンングセンタや、全自動式射出成形機の製造がされていました。他にも、エンジン部品の加工、プラスチックでの製品作りがされていました。

どちらの工場でも、工場内はとても暑く、夏場には、40度にもなり、機械の大きな作動音の中、黙々と作業をしている社員の精神力と肉体力に驚きました。このことは、これからの高校生活や就職活動には必要なので、いい勉強になりました。

最後に、ニイガタマシントクノ様、新潟原動機様、見学させて頂き本当にありがとうございました。



工場見学
3年4組 小林 翔平

3年4組ロボット工学科が工場見学に行ったのは「富士通フロンテック株式会社」です。富士通フロンテックは敷地が広く第一工場と第二工場の二つの工場があり、私は最初に第一工場を見学しました。第一工場では主にATMのユニットなど電子機器を製造していました。ユニットごとにラインが並び、ライン担当の社員の方が製造していました。完成した各ユニットはATM組み立てのラインに送られ、ATM本体に組み込まれ、その後、調整や試験を繰り返して、完成します。ユニットの調整や試験を繰り返すことで品質が上がります。最終的に会社の業績向上や利益につながることを理解しました。

次に第二工場を見学しました。第二工場は車用のトランスミッションの金型や医療器具の金型を製造していました。車用のトランスミッションは無駄なところを薄く削った結果、性能がよくなり燃費が良くなったそうです。

工場見学で感じたことは自分の役割や責任を意識して作業することです。集団で作業する場合は製造ラインに大きく影響すると思います。



全国削ろう会で涌井君優勝・大久保さん3位 ～削り華10ミクロンの薄さに挑戦～

6月15・16日(土・日)に、“三保の松原”で有名な静岡市清水区で開催された第29回全国削ろう会清水大会で、日本建築科2年の涌井誠君が優勝、大久保叶恵さんが3位入賞を果たしました。

この大会は、全国の建築大工さん等が鉋削りの技を競う大会で、今年から高校生部門が設けられ、新潟県から2人が参加、見事に優勝と3位入賞。

長谷見君・秦君が優良賞 ～関東甲信越溶接コンクール～

工業マイスター科3年の長谷見聡一君と、2年の秦光佑君が、4月20日(土)に神戸製鋼所藤沢工場で開催された第4回関東甲信越高校生溶接コンクールで、優良賞を受賞しました。

コンクールには、昨年12月の県大会で優勝・準優勝となった2人が県代表として出場。関東甲信越地区の各都県代表22名で溶接の技能を競いました。2人とも入賞したのは、新潟と千葉の2県でした。

平成25年7月発行

平成25年5月発行

学校だより ひこばえ より

平成25年10月発行

平成25年8月発行

マイコンカーラリー競技大会で上位独占

9月7日(土)、新潟県央工業高校で新潟県高校ロボット競技三条大会が開催され、本校から工業マイスター科・ロボット工学科及びロボット部の16名が、マイコンカーラリー競技に参加しました。アドバンストクラスで、3年1組石塚祥太君が優勝、同佐藤匠君が準優勝、3年4組小林翔平君が3位入賞。ベーシッククラスで、3年4組加藤渉君が優勝、同若槻昌典君が準優勝を果たし、上位をほぼ独占しました。

日本建築科涌井君全国大会で準優勝 ～若年者ものづくり競技大会建築大工部門～

8月8日(木)、岩手産業文化センターで開催された第8回若年者ものづくり競技大会建築大工部門で、日本建築科2年の涌井誠君が参加38人中の第2位の準優勝に輝く快挙を成し遂げました。

涌井君は「来年は技能五輪に出られるよう今後も頑張りたい」と決意を語っています。



10月26日(土)飛翔祭が開催されました。当日は天候にも恵まれ、多くの方が開祭時刻の10時を待っておられるほどの盛況ぶりでした。
各科の工夫を凝らした実習実演や職場体験のパネル展示、マイコンカーラリー、バンド演奏、そして恒例になりましたPTAの皆さんによる飛翔鍋も盛大に開催されました。
皆さんお疲れ様でした。

2013 飛翔祭 「飛翔祭」盛大に開催

同窓会役員

第47回 同窓会総会を開催

幹事	会計	会計	副会長	副会長	副会長	副会長															
堀田	斎藤	吉澤	川内	南場	昆部	阿部	大野	藤原	島倉	石黒	笠原	長谷川									
宏	靖	久勝	夫喜	司也	繁弘	幸雄	貢明	(20e)	(20e)	(13M)	(13E)	(11M)	(11E)	(6M)	(15M)	(5E)	(6E)	(14E)	(6M)	(5M)	(8E)

同窓会役員名簿



平成25年6月8日(土曜日)に新潟市秋葉区の割烹一楽様にて『第47回同窓会総会』を開催。当日はお忙しい時期にもかかわらず、学校から熊谷校長先生からもご出席を賜り、大勢の同窓会員からお集まりいただきました。

前半は「議事」として会務・決算・予算・会則改定・役員改正の各種議案説明と審議が行われました。また、今回は昨年開催された「母校50周年記念事業」の総括報告も高塚会長から説明をいただき、無事にすべての議案に関してご承認を頂く事ができました。ありがとうございます。

後半では「講演会」を開催し、本年度はカメラマンであり、電気科6回卒業生の佐藤俊英さん(ビッグヘッド)に『デジタルカメラの上手な撮影方法』と題し、プロの立場から短い時間ではありましたが、お話を聞いていただきました。参加者からも非常に勉強になったと喜ばれ、ご講演いただいた佐藤様にも深く感謝申し上げます。

総会終了後には、懇親会と称した飲み会を盛大?に行い、大昔の学生時代の話や、現況の仕事の話などで盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。総会ご出席者の楽しみになっているのではないのでしょうか。

ぜひこれからも、総会の出席者を増やせるよう役員一同皆様のご意見をお聞きしながら進めていきたいと考えております。これからも母校・同窓会発展の為、よろしくご協力のほどお願い致します。



平成24年度末 平成25年度初 教職員の異動状況

【転出】

- 江口 司 (校長) 新潟翠江高校へ
- 小出 麻子 (国語) 新潟商業高校へ
- 大倉 康二 (体育) 巻総合高校へ
- 関根 幸一 (工業) 新発田南高校へ
- 田中 径夫 (工業) 新発田南高校へ

【退職】

- 柴澤 昌夫 (事務長)
- 佐藤 康子 (養教)

【転入】

- 熊谷 秀則 (校長) 新潟翠江高校より
- 風間 弘 (事務長) 新潟翠江高校より
- 大矢 都 (国語) 堀之内高校より
- 佐藤 政幸 (体育) 巻総合高校より
- 亀山 和輝 (体育) 長岡明德高校より
- 平田 直樹 (工業・機) 長岡工業高校より
- 小熊 幸成 (工業・機) 新発田南高校より
- 庄司 勇樹 (工業・建) 新発田南高校より
- 渡辺 登 (工業・機) 新潟工業高校より
- 堀内 勉 (工業・電) 新潟工業高校より
- 高橋 慶一 (工業・建) 新潟工業高校より
- 上杉 弘子 (養教) 新潟工業高校より
- 笹川このみ (養助) 新潟向陽高校より

編集後記

最近、コンピュータ等のあまりにも早い進歩で、自分なりに頑張っても努力して追いつけても、追いつかない状況が続いています。新しいソフトやハードが発売されるのは嬉しいのですが、ようやく慣れたのに...と思うことも多く、体力の衰えだけでなく『頭の衰え』を強く感じます。スピードが要求される分野でも、利用者の頭脳と財布?により『より良い進歩』が『あきらめの後退』に繋がっているのではないのでしょうか。年末も近づき、寒さと新潟特有の『黒く低い雲』が感じられる季節となり、年齢的にも厳しい天候となってきました。同窓会員の皆様も体調管理には充分お気をつけください。(YS)

新潟県立新津工業高等学校同窓会のホームページをアクセスしてみてください。

学校の情報とあわせて同窓会からの情報を発信していますので、ぜひご利用ください。

【ホームページURL】

<http://niitsu-hisyou.net/>